



『覚・求・徹』

～校長室だよ～

令和7年1月7日(火)

第12号

葛城市立白鳳中学校

校長 中川 順一



新しい年のはじまり
自分の殻を破って
さらなる成長を求めて!

HAPPY NEW YEAR

いよいよ令和7年(2025年)がスタートしました!今日の始業式では、はじめに昨年発生した能登半島地震から1年、9月の豪雨災害も重なり、さらに復興が遅れている状況で被害を受けられたみなさまの安全と1日も早く穏やかな生活に戻られることを願い、あらためて自然災害の恐ろしさを知り、防災について考える機会としたいという話から始めました。

2学期の終業式で谷川俊太郎さんが翻訳された「世界人権宣言」を紹介しました。第29条「権利と義務は違う」、第30条「権利を奪う『権利』はない」、みんなで白鳳中学校を「居心地が良い」学校となるよう努力をしようという話をしました。あらためて今年1年のスタートを切るにあたって、誰かがしてくれるのを待っているのではなく、自分が何ができるのかを考えていくようにしたいですね。

今年の干支は巳年です。巳年にちなんで蛇をシンボルにしたWHO(World Health Organization)「世界保健機関」を紹介しました。世界地図の真ん中に杖があり、その杖に蛇が巻き付いています。これは、ギリシャ神話の医療の神、アスクレピオスが持っていた杖に由来しており、実は世界中の救急車にも「スター・オブ・ライフ」(6本の柱にアスクレピオスの杖と蛇)として描かれています。



WHOのシンボル旗



毒や牙など危険なイメージのある蛇が医療の象となっているのは、蛇が脱皮を繰り返すことから再生や蘇生の象徴とされているからです。蛇は自身の体を覆う鱗(うろこ)が硬くて伸び縮みしないため体が成長するとより大きく成長するために古い皮を脱ぎ捨てるのです。

皆さんの中にも「自分は今のままでいいのか」と疑問や焦りを感じている人はいませんか。それは、皆さんが成長していく兆しです。ぜひ、皆さん、巳年、蛇の年に「**自分の内面の殻を破って**」みてください。今までの自分から大きく成長できるチャンスを掴みましょう!

環境美化委員と羽根学校・地域コーディネーター、PTAのみなさま

玄関、中庭の花植え、ありがとうございました!

12/23(月)終業式の放課後に環境美化委員のみなさんと羽根学校・地域コーディネーター、PTAのみなさまに秋に植えた大根の収穫と玄関、中庭の花植えをしていただきました。中庭には巳(み)年をデザインすることができました。大根もたくさん収穫できました。寒い中、本当にありがとうございました!



冬休みも校長先生からの特別課題です！

夏休みに続き、冬休みもみなさんに特別課題です！課題は2つです挑戦してみてください！
報告を待ってます。

特別課題1 必ず家の手伝いをする！（全員必修！）

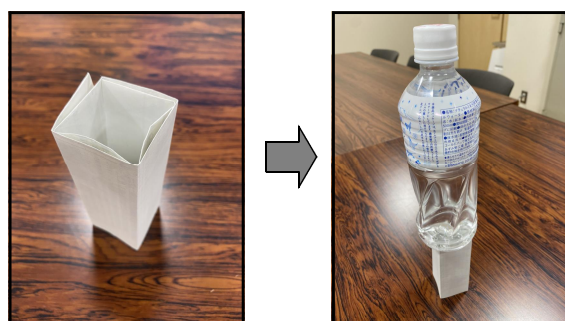
特別課題2 A4のコピー用紙1枚で500mlのペットボトル1本（中身あり）を縦にして10cm以上持ち上げる架構（台）をつくる！（自由課題）

★特別課題2の解答例です

この問題は大学の建築を専攻している学生への課題でした。たった1枚の紙を使って架構（台）をつくるだけのことですが、いろんな可能性が考えられる問題です。トライしてくれたみなさん、ありがとう！ さらに面白い架構（台）があれば報告ください！

（その1）

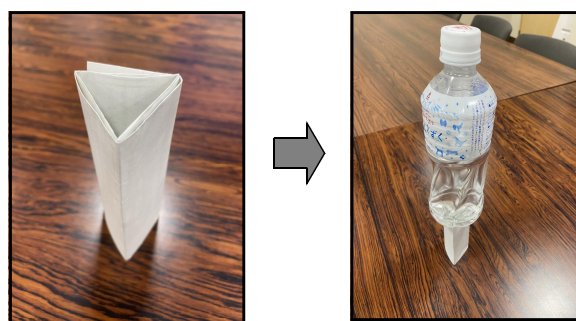
A4用紙を半分に折り、四角柱に！
若干不安定か...



意外と乗りました！

（その2）

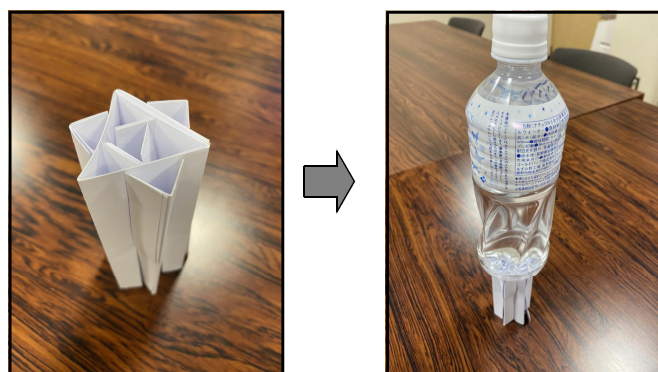
A4用紙を半分に折り、三角柱に！
四角柱より安定感あり。なぜだろう？



こちらも乗りました！

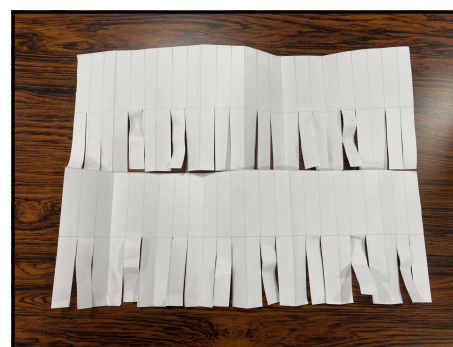
（その3）

A4用紙をタテ半分に切り、切り込みを入れて2つの三角柱を作り、その2つの三角柱を上下に組み合わせる（なかなか難しい）と下図のような星形が完成！
かなりの安定感です。



星形です！

安定してます！



展開してみるとコレ（↑）です！

みんな、つくれるかな？

保護者の皆さまへ

保護者の皆さま、令和7年（2025年）がスタートしました。白鳳中学校にとって古き良き伝統はしっかりと残していき、制服の改訂など新しいチャレンジを継続しながら変革すべきところはより良くを目指していきたいと考えています。

本年も皆さまのご支援、ご協力のもと、全教職員で生徒と教育活動をすすめてまいりたいと思います。

皆さま、本年もよろしくお願いします！